



- ①荒木さんはドラムを担当。ステージの看板は海辺の小屋で仲間と夜な夜な手描きしたものです。
- ②地元の公園で「ミニフェス」を開催。実行委員長として、企画運営、出演・出店交渉も。「若い子たちがここが好きと思ってくれればいい！」。
- ③雲仙市は若い農業者が多い、全国的にも珍しいところ。後輩との語らいも大事。
- ④まちおこしの会合で講師も。独居老人宅へ農業仲間と手作りクッキーをもって訪問、棚田を通じて都市部の料理学校生徒と交流などの話を披露。



農家 / ミニフェス in 千々石
実行委員長

●長崎県雲仙市千々石町



棚田米、黒米、もち米などは直売所でも人気です。デストロイヤーという赤紫のジャガは中が黄色で旨味が強いのが特徴です。



デストロイヤーの花は紫色。

毎年夏にミニフェス開催！
季節ごとの農業体験も！
電話でお問い合わせください。

昔は地域などに興味はなかったのですが、祭りが無くなり、子供が減って高齢者ばかりになって…。農業をやりながら、地域を盛り上げられないかと考えるようになりました。バンドが好きなので、手作りの「フェス」を開催しました。若者の繋がりができています。個性あるジャガイモや、棚田で無農薬の米を作りながらの活動です。

雲仙人（くもせんにな）と呼んで紹介しています。

【雲仙人】「ものづづくり」や「ここにおここくり」を通じて、雲仙市の良さを引き出している人々を

農家
ミニフェス in 千々石実行委員長

荒木政勝さん

あらき まさかつ

みんなの力で、
地元のにぎわいを
取り戻したいんです。

